

群馬県中体連バスケットボール部

バスケットボール				競技戦評用紙	
大会名	平成18年度 群馬県中学校春季バスケットボール大会				
試合名	平成18年 6月 11日	会場	前橋市宮城体育館		
結果	芳賀中 (前橋・勢多) 40		8 —— 20 12 —— 16 2 —— 10 18 —— 15		綿打中 (推薦) 61
審判	主審 結城	副審 金子	オフィシャル	粕川中学校	
	戦 評		文 責	吉田 和樹	
<p>大会3日目男子準決勝は、芳賀オールコートマンツーマンDF、綿打ハーフコートマンツーマンDFで開始。どちらも譲らない1対1からの攻防をみせるが、芳賀中のインサイドへのOFを綿打が守りきり、速攻からの得点を重ね始める。綿打 吉田 関根のドライブイン、3Pシュートで攻撃に勢いがつく。第2ピリオド、綿打のハーフコートマンツーマンDFを攻めきれない芳賀中は、逆に1-2-1-1のオールコートプレスをしかけるものの、点差をつめることができず、20-36で前半を折り返す。</p> <p>後半、第3ピリオド。再び、どちらもマンツーマンDFでゴールを譲らない。綿打のOFミスが続くが、DFで取り返し、リズムは崩さない。一方、芳賀は、7分間得点することができず、失速してしまう。第4ピリオド、綿打は 大沢、津久井の3Pシュートで、さらなる突き放しにかかる。芳賀中は、終盤1-2-1-1のオールコートプレスで最後の反撃にでる。芳賀 田中の3Pシュート、難波のインサイドでつめようとするものの、時すでに遅く、終わってみれば、芳賀のOFを守り抜いた綿打のDFが光るゲームであった。</p>					